



大和文化センターだより

令和3年6月1日発行
三原市大和文化センター
三原市大和町下徳良111
TEL 0847-33-1115 (FAX兼用)

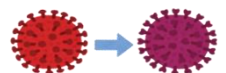


生涯学習施設の貸館休止等について

- 1 期間 令和3年5月10日(月)から令和3年6月1日(火)までの間とします。
 - 2 具体的な内容について
 - (1)市主催講座
現在、予定の市主催講座は延期とします。開催は令和3年7月以降とします。
 - (2)自主グループ等
現在までに予約が入っている団体への自粛要請を行っています。
※この時期に実施する必要がある、変更不可能な催しについては、感染予防に必要な対策を講じて開催する。
 - (3)通常の施設利用予約
※令和3年6月1日(火)までの新規予約は受け付けておりません。
令和3年6月2日(水)以降の予約は受け付けます。
※ただし、再延期により利用ができなくなる場合がありますので、予めご了承ください。
 - 3 施設使用料の返還
自主活動を自粛される団体がある場合には、既納されている使用料については、全額還付いたします。
 - 4 その他
貸館及び休館の情報については、新型コロナウイルス感染症の状況により変更されることがありますので、必ず三原市のホームページ又は各施設に必ずご確認ください。
- ※三原市生涯学習課から、利用者の皆さんの健康と安全のため、ご理解をよろしく願いたします。

三原市新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策について 5月8日(土)から6月1日(火)

- 1 人と人との接触機会を減らしましょう
 - ・人と人との接触機会を減らすため、日常生活上必要な買い物などを含めて、外出機会を半分にし、接触機会の8割削減を目指しましょう。外出している時間もできるだけ短くしましょう。
 - ・外出する場合は、必ずマスクを着用し、可能な限り人と人との接触を避けましょう。
 - ・20時以降の外出は控えましょう。
 - ・徒歩・自動車通勤、時差出勤などを促し、通勤時の接触を減らしましょう。
- 2 職場内における感染防止対策の強化
以下を参考に、可能な範囲で取り組みをお願いします。
 - ・感染症対策担当者の選任
 - ・昼食・休憩時間の分散
 - ・部屋に出入りするたびに手指消毒を徹底
 - ・換気・加湿の徹底(実施・測定記録をつける)
- 3 飲食店の利用と感染予防
 - ・同居する家族以外での会食は控えましょう。
 - ・会食等を行う場合は、「広島積極ガード店」「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」を利用しましょう。
 - ・「広島コロナお知らせQR」の利用のほか、飲食店が行う感染予防対策に協力しましょう。
 - ・路上・公園等における集団での飲酒などは控えましょう。



4 他地域への移動の自粛

・県内外の感染拡大地域との往来については、引き続き慎重に検討してください。

特に、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置が実施されている都道府県や地域、及び、広島市・福山市との往来は最大限の自粛をお願いします。



5 あなたの早期受診がみんなを守る

・軽い風邪症状であっても外出を控え、すぐにかかりつけ医か、広島県積極ガードダイヤル【電話番号 082-513-2567 (24 時間対応)】に相談しましょう。検査を受けた場合、結果が判明するまでは、自宅待機してください。

大和図書館からのお知らせ

○ 6月の休館日

・毎週火曜日 1日・8日・15日・22日・29日

○ 絵本とおはなしの時間

・日 時 6月6日(日)

時 間 14:00~14:20

・日 時 6月12日(土)、19日(土)、26日(土)

時 間 10:40~11:00

・人 数 5組限定

※変更になる場合もありますので、大和図書館までお問い合わせください。

○ 6月の展示

「SDG sエスディージーズに関する本展」(6月2日~6月30日)

身近なことから取り組める、環境にやさしい資源の使い方を知り、学べる本の展示。

○ 三原市立図書館(中央・本郷・久井・大和図書館)では、感染拡大の状況によっては、次のとおり図書館サービスの一部休止期間が延長となる場合もあります。皆様のご理解とご協力のほどお願い申し上げます。詳しくは大和図書館へお問い合わせください。【大和図書館 EL0847-33-1115】

期 間：令和3年5月11日(火)~令和3年6月1日(火)



・利用できるサービス

- 予約資料の貸出(前日までに予約があり、貸出準備ができた資料に限る)
- 資料の返却
- 予約の受付(予約方法：インターネット、窓口)
- 貸出期間の延長(貸出期間内で1回に限る)

・利用できないサービス

- 館内資料の利用・閲覧(書架への立ち入りはできません)
- 閲覧室、閲覧席、学習室などの利用
- OPAC(蔵書検索端末)による蔵書検索
- インターネット端末の利用
- レファレンス
- 資料の複写
- 相互貸借 など